



特集

岩手県共同募金会 平成30年度事業計画・予算

「赤い羽根アクションプラン いわて」を推進します

事業方針

本県では平成26年度からの5か年計画として策定した「赤い羽根アクションプランいわて」の年次計画に基づき事業を推進しています。

国の地域共生社会の実現に向けて示された包括的な支援体制の整備に関する指針の中でも、地域課題解決のための財源として共同募金によるテーマ型募金の活用が記載され地域課題解決のための民間財源としての共同募金運動に対する期待が一層高まっています。このような状況の中、平成30年度も70周年運動推進方策の具体化と連動し事業を推進する他、本年度は現行「赤い羽根アクションプランいわて」の最終年としての評価を行うとともに次期アクションプ



ランの策定を行います。

併せて、本会及び市町村共同募金委員会（以下、市町村共募）として、組織運営や業務体制について基盤強化をおこなうとともに、共同募金は地域の福祉課題を解決していくための民間財源であることを幅広く理解・共感を得られるよう広報及び募金運動を展開します。

社会福祉法人岩手県共同募金会
平成30年度資金収支予算書

(単位:千円)

科目	今年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減
収入の部	464,066	448,981	15,085
共同募金収入	361,030	357,056	3,974
共同募金以外寄付金収入	203	203	0
災害義援金収入	2,076	2,176	△ 100
区域外災害等準備金収入	0	0	0
事業収入・受取利息収入・その他収入	12,107	16,407	△ 4,300
前期末支払資金残高	88,650	73,139	15,511
支出の部	367,091	368,131	△ 1,040
人件費・事務費・事業費・分担金支出	65,937	69,036	△ 3,099
共同募金配分金支出	284,475	278,216	6,259
共同募金以外寄付金配分金支出	203	203	0
災害義援金支出	2,076	2,176	△ 100
災害等準備金配分金支出	3,000	3,000	0
災害ボランティア・NPO活動配分金支出	10,900	15,000	△ 4,100
過年度配分金修正支出	200	200	0
予備費	300	300	0
当期末支払資金残高	96,975	80,850	16,125



1 最終年を迎える現行「赤い羽根アクションプランいわて」の推進と次期アクションプランの策定

2 被災地復興支援と大規模災害への対応

(1) 70年答申との連動
中央共同募金会が策定した「70年答申」に基づく推進方策と連動し、本会及び市町村共募における具体的な取組み支援と活性化に向けて事業を協働する。

(2) 地域で社会の生活課題に取り組む
市民・団体への積極的な支援
誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるように、住民主体の福祉のまちづくりの活動を支援する。

(3) 新たな募金手法を積極的に取入れた募金の増額
企業、団体、NPO法人などの新たなパートナーと協働した新しい募金手法を取入れ、募金の増額に取り組み。

(4) 募金運動の透明性を確保し、組織運営の強化を推進
募金の使途について、寄付者、住民にわかりやすく広報し、透明性のある募金運動を進めるとともに市町村共募を訪問し円滑な業務推進と組織運営を支援する。

(5) 共同募金運動研究委員会の開催
「赤い羽根アクションプランいわて」の計画最終年を迎えた評価と次期アクションプランを策定するため共同募金運動研究委員会を開催する。

(1) 東日本大震災被災者への支援
東日本大震災の発災から7年が経過し、被災地では災害公営住宅への移行が進む中、新たなコミュニティの再生と応急仮設住宅に残る住民への支援等、被災地の状況の変化に応じて、引き続き「被災地住民支え合い活動助成」を実施する。

(2) 大規模災害への対応、支援
県内でも、近年大規模な災害が発生しており、災害等準備金の速やかな助成が期待されている。災害時に備え、災害等準備金を計画的に積み立てるとともに、市町村共募、関係機関との連携強化を図る。

平成30年度

実施計画

広報活動の推進の取組

■共同募金に関する情報の発信、報道機関等への情報提供・要請、福祉教育との連携を実施し、助成を受けた団体による使途明示を行う

民間社会福祉資金助成事業の募集と協力への取組

■民間助成団体の助成事業を周知し、審査・推薦を行う

助成を実施するための取組

■助成事業の周知及び調査、助成計画の策定及び募金目標額の設定を行う

募金運動

■広報により広く県民に募金を呼びかけ、関係団体等との連携のもと多様な募金運動を展開する

関係機関・団体・企業との連携強化

■社会福祉協議会、NPO、住民団体、企業等との積極的な連携と協働を推進する

(4) 現行事業の見直しを積極的に推進

■各種助成、研修体系、歳末たすけあい運動の見直しを図る

(5) 次期アクションプランの策定

■現行「赤い羽根アクションプランいわて」の評価を踏まえ次期プランの策定を行う

「赤い羽根アクションプランいわて」の推進と次期アクションプランの策定

(1) 地域で社会の生活課題に取り組む市民・団体への積極的な支援

一般公募助成導入に向けた取組

■じぶんの町を良くする活動を支援する

テーマ型募金の積極的活用

■地域の生活課題解決に向けた取組を「地域みまもり応援募金」として実施する

(2) 新たな募金手法を積極的に取入れた募金の増額

新たな募金手法の開拓・普及

■多くの支援者を巻き込み、新たな募金手法の開拓を推進、募金増額を図る

寄付者への分かりやすい広報活動の推進

■助成と寄付の循環を分かりやすく伝える広報活動を強化する

(3) 組織の透明性を確保し、組織運営の強化を推進

市町村共募との連携強化と人材養成・育成

■市町村共募との連携を強化し、実践力・行動力のある組織を構築する

被災地の復興支援と大規模災害への対応

(1) 東日本大震災被災者への支援の取組

■赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金2」被災地住民支え合い活動助成の実施を継続する

(2) 大規模災害への対応、支援

■災害義援金の募集、災害等準備金の積立及び支援制度の実施、災害見舞金の交付を行う

※事業計画の詳細は、岩手県共同募金会のホームページでご覧いただけます。